

令和7年度 伊賀市下水道事業の主な事業（実施成果）

し尿や生活排水を処理する汚水処理施設は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全などに重要な役割を担っています。伊賀市では、生活排水処理施設の整備率の向上を目指して事業を進めています。



【基本方針】 持続可能な下水道事業

【主要施策】 安全で安定した下水道事業の持続

- ・ 処理場の改築更新(下水道ストックマネジメント)
- ・ 処理場の耐震補強工事(総合地震対策)

ストックマネジメント事業・総合地震対策事業

【実施計画】

ストックマネジメント計画に基づいて、上野新都市浄化センターの污泥処理設備の改築更新を行いました。また、上野新都市浄化センターの耐震補強工事を行います。

【実施成果】

ストックマネジメント計画に基づき、上野新都市浄化センターの污泥処理設備の改築更新工事を完了し、耐震補強工事に着手しました。

担当課：下水道課



【基本方針】 環境への貢献

【主要施策】 生活環境の保全や水環境の再生

- ・ 未普及地域の解消
- ・ 水洗化率（下水道接続率）の向上

合併処理浄化槽の整備

【実施計画】

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止及びし尿の適切な処理による生活環境の保全対策として、合併処理浄化槽を設置しようとする方に補助金を交付します。

【実施成果】

2025（令和7）年度では、汲み取り式便槽や単独浄化槽から合併処理浄化槽へ37基の転換が図られました。また、合併処理浄化槽設置整備事業として、個別合併処理浄化槽184基に対し補助金を交付しました。

2026（令和8）年3月末時点における水洗化率は、約79.6%です。

担当課：下水道課